

2人が質問した宇和島市との交流が

藩ゆかり ~旧岩出山町(現大崎市)が取り持つ縁~

当別町議会 初顔合わせ

平成18年6月17日~18日



笑顔がでるのは、友好が深まった証し!!(夏至祭会場：スウェーデン交流センター)

当別町議会議長は議会を代表し、宇和島市議会議員と町内施設、夏至祭でのひとときを過ごす。十七日の歓迎会では両市町の議員が友好を深める。

宇和島市との関係

当別町を開拓した伊達邦直は岩出山家十代目で一八七一年(明治四年)に当別の地を開拓するために入植しました。入植から百三十年目の二〇〇〇年には、当別町は祖先の地、宮城県岩出山町と姉妹都市提携を結び、住民の相互訪問など相互交流を行ってきました。

一方、宇和島市は十七世紀初めから、宇和島伊達家の城下町として栄え、初代の伊達秀宗は幼少時代を岩出山城で過ごしました。

伊達家のそうした縁から、当別町と岩出山町が姉妹都市となる一年前の一九九九年に宇和島市と岩出山町は姉妹都市となっています。

昨年、十一月二十六日から二十八日に岩出山町民が当別町を訪問した感動の交流から、四ヶ月後の本年三月末に岩出山町は市町村合併で大崎市になり、三月十八日には岩出山町閉町記念式典で伊達藩ゆかりの三市町による「友好交流の証」にそれぞれの市町の議長、首長、計六名が署名し、今後の友好交流を確認し合いました。

今回、宇和島市は、浅田良治議長、石橋寛久市長、議会運営委員会八名が議会運営委員会の研修で本町を訪問し、交流を深めました。

友好とともに
熱心に当別で研修する!
～宇和島市議会～



ライスターミナルで研修



ユリ(花)のビニールハウス
(若葉:木屋路 喜代史氏 経営)

6月議会の一般質問4人中 ついに実現、伊達 宇和島市議会



歓迎会で挨拶する
右から浅田宇和島市議会議長、石橋宇和島市長、竹田当別町議会議長



予算審議

平成十八年第三回定例会は、六月九日、十二日まで(十日、十一日は休会)の四日間の日程で開催されました。
一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正

第二回臨時会

H 18・5・18
第二回臨時会は、五月十八日に開催され、報告六件が承認、議案四件が可決されました。

一般質問

一般質問は六月九日、十二日の二日間行われ、白木和廣議員、堀梅治議員、山田明美議員、市川正議員の四名が登壇し、町政を正しました。
詳しくは六ページから九ページに掲載しています。

予算、老人保健特別会計補正予算、水道事業会計補正予算、当別町地区計画等の案の作成手続に関する条例制定、当別町立学校設置条例の一部を改正する条例制定などを審議し、提案された議案すべてを原案のとおり可決しました。
平成十八年度当別町一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ百一十四千円増額しこれを可決。総額九十億千六百七十七万六千円となりました。
歳入で、まちづくり基金寄附金、百一十四千円、歳出では、まちづくり基金、百一十四千円を増額補正しました。

委員会報告

《総務常任委員会》
サラリーマン増税・消費税率引き上げなどくらし直撃の庶民増税に反対する意見書を求める陳情
【柏樹議員・反対討論、小寺議員・賛成討論】
反対討論、賛成討論をそれぞれ行い、採決の結果賛成多数で委員会報告のとおり不採択になりました。

議員提案

議員提案第一号
地域農業の持続的発展に関する意見書の提出について
提出者・高谷 茂
全会一致で可決。
【原案可決】

なお、六月二十六日から二十七日の日程で当別町の農業関係各機関と、上京し、農林水産省等に意見書を提出してまいりました。